

Mizuho Daily Market Report

2023/10/19

為替

通貨	アジア終値	NY終値	前日比	前週比*
JPY	149.74	149.93	+0.12	+0.76
EUR	1.0579	1.0536	▲0.0041	▲0.0084
AUD	0.6382	0.6336	▲0.0029	▲0.0078
SGD	1.3685	1.3734	+0.0051	+0.0101
CNY	7.3110	7.3165	+0.0008	+0.0158
MYR	4.7429	4.7470	+0.0110	+0.0307
THB	36.33	36.28	▲0.11	▲0.13
IDR	15730	15730	+15	+37
PHP	56.70	56.71	▲0.03	▲0.07
INR	83.26	83.27	+0.01	+0.08
VND	24490	24532	+32	+111

金利

国債利回り	終値	前日比	前週比*
米国(10年)	4.915%	+8.1 bp	+35.7 bp
日本(10年)	0.809%	+2.8 bp	+4.0 bp
ユーロ圏(10年)	2.924%	+4.2 bp	+20.6 bp
オーストラリア(5年)	4.288%	+9.3 bp	+23.9 bp
シンガポール(5年)	3.316%	+3.7 bp	+1.1 bp
中国(5年)	2.593%	+1.3 bp	+0.4 bp
マレーシア(5年)	3.762%	+1.5 bp	+0.6 bp
タイ(5年)	3.000%	+5.7 bp	+10.4 bp
インドネシア(5年)	6.717%	+4.1 bp	+5.6 bp
フィリピン(5年)	6.354%	+9.1 bp	+9.9 bp
インド(5年)	7.359%	+2.1 bp	+1.1 bp
ベトナム(5年)	1.970%	▲6.0 bp	+5.0 bp

株

株価指数	終値	前日比	前週比*
DOW(米国)	33,665.08	▲1.0%	▲0.4%
N225(日本)	32,042.25	+0.0%	+0.3%
STOXX50(ユーロ圏)	4,105.86	▲1.1%	▲2.3%
ASX(オーストラリア)	4,088.24	▲1.2%	▲0.7%
FTSTI(シンガポール)	3,136.62	▲1.1%	▲1.8%
SSEC(中国)	3,058.71	▲0.8%	▲0.7%
KLSE(マレーシア)	65,877.02	▲0.8%	▲0.9%
SETI(タイ)	6,927.91	▲0.2%	▲0.1%
JKSE(インドネシア)	1,446.54	+0.2%	+0.7%
PSE(フィリピン)	6,268.27	▲0.2%	+0.2%
SENSEX(インド)	1,437.85	+0.3%	▲1.2%
VNINDEX(ベトナム)	1,103.40	▲1.6%	▲4.1%

商品

商品スポット・先物	終値	前日比	前週比*
CRB	285.83	+1.0%	+3.0%
金	1,947.55	+1.3%	+3.9%
原油(WTI)	88.32	+1.9%	+5.8%
銅	7,901.50	▲0.0%	▲0.6%

*1週間前の終値と比較

【本日の予想レンジ】

USD/JPY	147.80	—	150.50
EUR/USD	1.0470	—	1.0650
AUD/USD	0.6250	—	0.6460
USD/SGD	1.3600	—	1.3770
USD/CNY	7.2850	—	7.3280
USD/INR	4.7120	—	4.7980
USD/THB	36.00	—	37.90
USD/IDR	15580	—	15790
USD/PHP	56.40	—	57.10
USD/INR	82.90	—	83.45
USD/VND	24,300	—	24,700

【本日の相場方向感】

USD/JPY	Bull (7)	>	Bear (1)
USD/SGD	Bull (8)	>	Bear (0)

Contact:
Mizuho Bank, Ltd., Asia & Oceania Treasury Department
Tel. 65-6805-4100

【為替】

アジア時間のドル円は149円台後半でオープン。中国3Q GDPや9月小売売上高が市場予想を上回ったことを背景に対CNH主導でドルが下落したことや本邦実需の売りフローもあり上値重く推移した。ただし、149円台半ばでは下げ止まり、結局149円台後半で海外時間に渡った。アジア通貨は全般的に横ばい推移。中国で発表された経済指標が市場予想を上回る結果となった一方、中東情勢に対する先行き不透明感も意識される中、明確な方向感の出づらいつ展開となった。

海外市場のドル円は149円台後半でNYオープン。米9月住宅着工件数と建設許可件数が共に予想を下回るも、反応薄。その後、米金利が上げ幅を拡大する動きに、ドル円は上昇基調で推移。NY午後に入り小幅に下落するも、低下していた米金利が再度上昇する動きを眺めながら、じり高で推移し149円台後半でクローズ。

【金利】

金利市場は長期で特に上昇し、イールドカーブはスティープ化した。NY時間朝方発表された9月住宅着工件数の数字が予想に届かなかったものの前回よりは増加したことや、ニューヨーク連銀のウィリアムズ総裁が追加利上げに肯定的な発言をしたことで金利は前半で上昇。NY時間午後に入り20年物国債の入札が堅調だったことで債券買いが強まり、金利は発表後やや低下したが、その後引けにかけては再度上昇となった。

【予想】

本日のドル円は底堅い推移を予想。米国の政策金利が高止まりするとの見方が強まる中、昨日米10年金利は2007年以来16年ぶりの水準まで上昇。節目となる150円を前に円安けん制発言や介入に対する警戒感が高まっているものの米金利が上昇基調となる中、ドル円も基本的には底堅く推移すると予想する。

【本日の予定】

(日本) 9月 貿易収支
(日本) 流動性供給入札
(アジア) 3Q 豪 NAB企業信頼感
(アジア) 9月 フィリピン 総国際収支
(アジア) 9月 マレーシア 貿易収支
(アジア) 9月 中国 SWIFTグローバル支払 CNY
(アジア) 9月 中国 新築住宅価格
(アジア) 9月 豪 雇用統計
(アジア) インドネシア 金融政策会合
(欧州) 8月 ユーロ圏 ECB経常収支
(米国) 10月 フィラデルフィア連銀景況
(米国) 9月 中古住宅販売件数 / 先行指数
(米国) TIPS入札(5Y)
(米国) ハウエルFRB議長講演
(米国) ホスティック・アトランタ連銀総裁講演
(米国) 新規失業保険申請件数

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。転送もお控えください。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。